

2012.7月号

平成24年7月20日発

発行元 NPO法人陽だまり
発行元住所 〒739-0043
東広島市西条西本町27-37 高貴ビル201
電話 082-422-4115
<http://www.npo-hidamari.or.jp>

主な記事

定期総会・運転者講習会報告

新活動会員紹介

代表「家族について」思うこと

事務局だより

定期総会開催

目標に向かっていよいよスタート！

平成24年5月20日（土）、東広島市民文化センターにて定期総会を開催しました。長年理事を務めてくださった岩浅清さんが今回を持って退任され、代わりに寺内あけみが理事に就任しました。岩浅清さんのこれまでのご支援に感謝するとともに、今後のご活躍をお祈りいたします。



和やかに近況報告♡

また今年度は事務局の組織が変わり、子育て支援事業が本格的に活動を始めます。会員のみならずにも陽だまりの活動を評価・提案いただきたいと思えます。

総会終了後は出席者で茶話会を行いました。事務局スタッフを含め18人という



少人数ではありましたが、利用者様・ご家族様・活動者・ヘルパー、それぞれの立場からご意見をうかがい、楽しい時間を過ごすことができました。数少ない交流の機会ですので、来年はたくさんの方のご出席をお待ちしています。

（報告者：寺内あけみ）

運転講習会開催



今年も、移動サービスの運転者を育成する「福祉有償運送運転者講習会」を4月21日・22日に開催しました。初めての会場で天気予報も絶望的な中、奇跡的に雨に合わずに福祉車両の実車研修を行うことが出来、喜びの拍手で講習を終えることができました。今回も遠くは福山、尾道から参加がありました。この講



実技も充実！真剣そのもの

習で20名の新ドライバーが誕生し、うち4名が陽だまりの活動会員となりました。皆さまのご活躍をお祈りしています。なお、講習会開催に当たり、(有)ライフ・フィット様から車いす6台を、トヨタカローラ広島(株)様から福祉車両4台をご提供いただきました。また、広島県交通安全協会の池内康憲氏が、無料で講師をお引き受けくださいました。改めてお礼を申し上げます。

（報告者：市川マヤ）

第4回中国地区移動支援ネットワーク交流会開

日時：平成24年11月24日（土）10時～16時

会場：ビューポート呉ホテル（呉市中通1-1-2）

参加費：3,000円（事前申し込み）

内容：◆講演「地方都市における移動手段に関する高齢者意識と生活交通計画」「過疎高齢化と移動支援」

◆パネルディスカッション「交通基本法と移動支援」

後援：呉市

協賛企業：6社

申込締切：10月22日（月）

※ 関心のある方ならどなたでも参加できます。

お問い合わせ・お申込みは陽だまりまで。



新活動者紹介

①陽だまりに入ったきっかけ ②趣味・特技 ③一言

石崎 芳子

- ①今の私に出来ることが何かないかなあと思っていた時に、広報で陽だまりの広告を見て、これだ！！と思い、参加させていただきました。
- ②詠歌・茶道・花を育てること
- ③一日一日を笑顔で過ごせて、感謝の気持ちを忘れないことを心がけています。

小倉 知郁

- ①娘の習い事で一緒だったお母さんから聞いたのがきっかけでした。役に立つ資格などありませんが、自分にも何かできたらと入りました。
- ②野球観戦
- ③わからない事だらけ不安もありますが、宜しくお祈りします。今は3歳の息子と活動させてもらっているのでも息子も宜しくお祈りします！

栗本 弓穂

- ①広報を見てです。
- ②すぐ寝れること。
- ③活動を通して色々な方たちと出会って、「縁」を大切にしたいです。

西村 京子

- ①広報を見て知りました。
- ②海が大好きでスキューバダイビング、シュノーケリング、水泳です。毎年、オーストラリア在住のパイリスト Masaki のコンサートに携わり、去年はアザレアホールでのチャリティコンサートで司会をつとめました。今年は黒瀬のせせらぎホールで12月2日に開催します。コンサートに向けてパワー全開です（笑）。
- ③以前から介護保険の縛りのない仕事がしたかったんです。陽だまりさんとの出会いにご縁を感じております。これからもよろしくお願い致します。

土江 弥生

- ①きっかけは母に勧められて。
- ②旅行
- ③陽だまりの会員になれて嬉しいです。どうぞよろしくお祈りいたします。

重津 明美

- ①幼稚園の友だちの紹介です。自分に合う時間で出来るし一対一なので、人の役に立ててやりがいがあると思ったから。
- ②特技ではありませんが、ハマっているのはヨガ。やった後のすっきりした気分は何とも言えません。
- ③いろんな方とお会い出来るのを楽しみにしています。本当に初心者ですが、相手の方に喜んでもらえるようがんばりたいです。よろしくお願い致します。

幾田 奉文

- ①空いている時間お手伝いできたらと思って…反対に空いている時間が作れるか心配です。障害者、高齢者のトラベルパートナーにも参加しましたし。
- ②落款、絵手紙、写真、クラフト何でも屋。玄人でなく素人でよいと思っています。
- ③まだまだ健康でいたいと思っています。健康であれば毎年いいことがあると信じて過ごしています。

宮本 征昭

- ①社会福祉協議会で高齢者移送に関心を持ったのがきっかけです。知人の陽だまり会員からも聞いていたので、退職したらと思っていました。
- ②アマチュアの野良仕事。植えることが好き。
- ③陽だまりの移動サービスを広めたい。地域の公共交通について、地域みんなで考えるプラットフォームができれば…それが今の願いです。

「家族について」思うこと

代表 廣瀬 長子

「家族とはなにか」を昨年の3.11の大震災以来、私たちはしばしばそれを話題にして考えるようになりました。最近では「孤独死」「孤立死」が大きく取り上げられ、社会問題になっています。また生活保護不正受給の問題では、家族の扶養義務について家族のあり方が問われています。

今回は家族の結びつき、役割などについて考えてみたいと思います。私たちが子どもの頃は大家族でした。二世帯、三世帯同居は当たり前でした。子どもの数も多く、兄弟姉妹がけんかをしながらいろいろと学習し、そしておじいさん、おばあさんからは厳しさと躾などを教えられて成長していきました。本当に貧しい時代でしたが、それなりに幸せだったと思います。

やがて高度経済成長期へと移っていき、多くの若い人たちは仕事を求めて都会へ出て行きました。そこで彼らは新しい家庭を築き、家族をもうけました。核家族、いわゆる親とその子どもだけからなるこじんまりとした家族を作りました。日本の繁栄と共に家族構成や生活様式が大きく変化していきました。

一方地方に残った親は親だけの生活か、親とその父母との生活へと変わっていきました。親がまだ若く元気な間は将来を大して不安や心配など考えずに生活することができましたが、親が年を重ね、病気になったり、また一人になった時、不安や心配が現実なものになってきました。子どもが近くに居を構えていれば不安や心配は少なくてすむでしょう。しかし遠方の場合そうはいきません。その分どうしても地域の人たちにお世話になることが多くなると思えます。ではどうすればいいのでしょうか。せめて、1週間に一度でも親と連絡を取りあって近況を話し合える関係を平素から作っておくことが大切ではないでしょうか。「困っていることはないか」「体調はどんな」の一言でお互いに優しい気持ちになれ、しかも親がどんな問題を抱えているのか分かるのではないかと思います。

家族間の支えあう力が低下し、人間関係が希薄な時代だからこそ、遠く離れていても家族を思う気持ち、家族の結びつきを忘れないで、大切に思う気持ちを持ち続けたいものです。

NPO法人陽だまりの課題

副代表 塩谷 茂

NPO法人陽だまりが発足して10余年になります。この間、国の福祉行政施策は大きく前進してきました。人口構成変化による少子高齢化社会が進行していく中で、社会情勢のニーズに応えるため、弊法人は次の諸事業に取り組んできました。①NPO法人の設立、②有料在宅福祉サービス事業、③福祉有償運送事業（国土交通省登録の移動サービス）、④訪問介護事業（厚生労働省指定介護保険事業）、⑤障害者自立支援事業（厚生労働省指定居宅介護事業）、⑥居宅介護支援事業（同④）、⑦子育て支援事業（夏休み・秋休み・春休み限定）。これらの事業を総合的に推進することにより、地域社会において一定の成果を挙げて来ることができました。これも偏に、福祉に対するスタッフの皆さんの並々な熱意と努力を軸として、ヘルパーおよび有料活動者の皆さんの優しい思いやりをもった真心のサービスおよび利用者の方々のご理解の賜物であると感謝しています。

さて、東広島地域の10年後・20年後の人口構成は限りなく超少子高齢化社会に近づいていく事が予測されます。即ち、私たちの福祉活動に対するニーズはこれまで以上の活動量が求められる訳ですが、私たちの活動には自ずと限界があります。この課題を解決するには「他の福祉団体等との連携と協力」「新しい自助団体等の育成」「住民自治協議会との連携」「企業との連携」加えて「行政との協働」が機能するような一体的な仕組みづくりが必要であり、そこに陽だまりの先鞭と継続的な関わりが期待されているように感じています。

また、陽だまり独自の短期・中期的な課題としては、事務局新体制の早期定着化を図りながら現行諸事業を継続推進するとともに、更なる地域ニーズを補填するため、地域活性化の一助として「子育て支援事業の常設化と関連事業の併設」等を新規事業と位置づけ、その夢の実現に微力ながら努力して参りたいと考えています。

今後とも、会員の皆さま方のご支援とご協力を心からお願いいたします。

事務局だよ

訪問介護

管理者・佐々木政美、サービス提供責任者は、この春から山本三千代、寺内あけみで担当することになりました。利用者の方に安心と笑顔をお届けできるよう、これからもスタッフ一同頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

研修報告

日にち：平成24年6月15日

テーマ：「接遇」

内容：コミュニケーションとは言葉だけではなく、表情や動作などの言葉には表れない内面的な感情や悩みを把握する重要なツールとなることを学習した。

ケアマネジャー

春より、市川マヤを管理者とし、石井弥生、岡本浩子の新体制で担当しています。今年度は「互いの利用者様をサポートする！！」を目標に、事業所としてのバックアップ体制を目指して頑張ります。よろしく願いいたします

子育て事業

訪問介護から子育て事業担当になりました山本陽子です。地域で子育てを応援するため、3年間活動をしてきました。日々奮闘中ですが、多くの方のご協力を得ながら頑張っていきたいと思います。



夏休みに学生ボランティアさん

今後陽だまりがやりたい子育て事業

【子育てミッション】

子どもは大切な宝物☆だけど仕事も自分も大切☆
おかあさんに寄り添って…
子育てが楽しくできる伴走者になる！

地域とのつながり

- 部屋の解放（貸し部屋）

安心して働ける

- 学童保育
 - ・小学生全学年 OK
 - ・働いていなくても OK
 - ・いきいき学童保育の後からでも OK
 - ・急な休校にも対応
 - ・送迎あり
- 家庭への派遣

子どもが生きる力を身に付ける

- 体験プログラム
- 自由に遊ぶ

自分を大切に 私が私でいられる場所

- 3才～のひろば
- ママの趣味の場
- ママのコミュニティ・カフェ
- 一時保育

子育てサ
ポーター
募集！

～寄附を募っています～

このまちの子育てをあなたの寄附で応援しませんか。
一口3,000円です。

【振込口座】

ゆうちょ銀行 口座番号：01380-2-61330

口座名義：特定非営利活動法人陽だまり